



「星の読書・春」
ギャラリー開場／2019年
写真：守屋友樹

藤本由紀夫 アーティスト・トーク

2019年12月7日(土) 15:00-17:00(14:30開場)

定員: 25名 参加費: 1,000円

GALLERY CAPTION <http://www.gallerycaption.info>

読書とは、紙に書かれた文字を読むことだけではない。
夜空の星の一つ一つを結びつけて星座を作り出すように、
自然環境や自然現象から、人工的構築物からも私たちは様々な情報を
読み取る能力を本能として持っている。

(藤本由紀夫「星の読書について」より抜粋)

年末恒例となりました藤本由紀夫さんのアーティスト・トーク。

今年のテーマは『読書』です。

藤本さんは、2001年にCCGA現代グラフィックセンター(福島)で開かれた展覧会「四次元の読書」以来、メディアとしての本の在り方にあらたな目を向けながら、「読書」とは、単に書物を読むことだけに留まらない、空間そのものを読み解く創造的な行為として捉えてきました。

一昨年は、国立国際美術館(大阪)において「アート／メディアー四次元の読書」(2017年-2018年)として美術館の図書スペースで、また千代田区立日比谷図書文化館(東京)での「現代美術展から見る図書館の現在——DOMANI・明日展PLUS X 日比谷図書文化館」では、書架が並ぶ図書館内で展示を行いました。そして今年も読書をキーワードとしたプロジェクト「星の読書」を四季を通じて展開するなど、近年『読書』に更なる関心を寄せている藤本さんが『読書という視点でアートを考えること』についてお話させていただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

〈お申し込み方法〉

お電話、またはe-mailにてお申し込みください。facebookからも承ります。

tel 058-265-2336 (月火曜日をのぞく、12:00から18:30まで)

e-mail caption@mbe.nifty.com (お名前、ご連絡先をご明記ください)



Fujimoto Yukio

Artist's Talk